

選考スケジュール

	研究調査助成	長期海外研究援助	海外渡航旅費援助(通年募集)	特別講義開設援助	シンポジウム・セミナー等開催援助	学術研究出版助成	国際交流人材育成援助	ネット社会課題対応援助	電気通信普及財団賞
4月			決定						
5月		募集	募集	募集	募集	募集	募集	募集	募集
6月			決定						
7月			募集						
8月			決定						
9月		決定	募集	決定	決定	決定	決定	決定	
10月			決定						
11月	募集		募集		募集				
12月			決定						
1月			募集						
2月	決定		決定		決定				決定
3月			募集						

2019年度 採択実績

○ 研究調査助成

108件 145,373千円

○ 普及・利用促進活動援助

シンポジウム援助 23件 18,360千円
 国際交流人材育成援助 1件 1,000千円
 ネット社会課題対応援助 2件 4,000千円

○ 海外研究・特別講義開設援助

長期海外研究援助 4件 55,015USドル
 海外渡航旅費援助 55件 12,812千円
 特別講義開設援助 4件 2,560千円

○ 電気通信普及財団賞

17件 5,300千円

詳しい募集条件、最新情報はホームページでご確認ください

<https://www.taf.or.jp/>



公益財団法人
電気通信普及財団

〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目4番2号
 西新橋安田ユニオンビル2階

お問い合わせ：電気通信普及財団 事業部

メール jigyoubu@taf.or.jp

電話 **03-3580-3414**

電話受付時間：平日9：00～17：00（土日祝日は休業）



公益財団法人

電気通信普及財団

The Telecommunications Advancement Foundation

[事業概要]

情報通信は我が国社会経済の発展の基礎であるとの視点から、電気通信普及財団は、主として将来有望な若手研究者による情報通信に関する研究調査の助成、海外研究・特別講義開設援助、普及・利用促進活動援助及び著作・論文の表彰等を行い、広く情報通信に関する研究活動を助成・援助することにより、我が国社会経済の健全な発展に寄与します。

研究調査助成

人文・社会科学（法律、経済、社会等）、技術及び両分野にわたる情報通信に関わる研究調査を支援します。

情報通信に関する法律、経済、社会、文化等の人文・社会科学分野の研究調査助成

情報社会の進展について考察し、経済社会の発展を実現するための人文・社会科学的見地からの研究調査を助成します。

情報通信に関する技術分野の研究調査助成

情報社会の進展やネットワークシステムの高度化など情報通信技術に関する研究調査を助成します。

社会科学及び技術の両分野にわたる研究調査助成

社会科学及び技術の両分野にわたる幅広い視点からの情報通信に関する研究調査を助成します。

■ 助成対象

- ・大学、研究機関に所属する研究者（博士後期課程以降の方）等
- ・若手研究者による新しい取組などに広く助成

■ 助成期間

原則として1年間（必要に応じ、2年間または3年間も可能）ただし、申込者が助成を受けることができる期間は通算で5年まで。

■ 助成額

1件当たり300万円までを目安

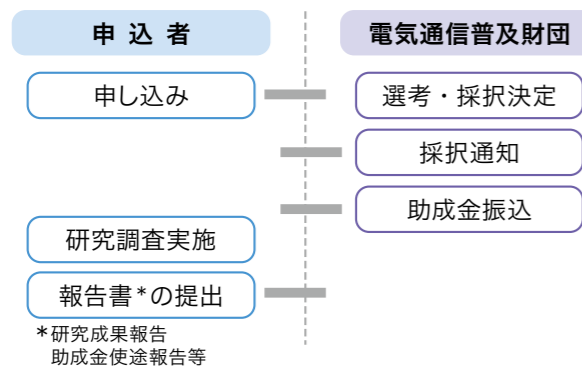
■ 募集時期

毎年11月期

■ 選考結果発表

翌年3月下旬（本人に通知、HPに掲載）

■ 申込から決定後のプロセス（電子申請システムによる申込）



海外研究・特別講義開設援助

情報通信の研究等の進展に貢献するため、研究者の海外での研究活動及び大学における情報通信教育のすそ野を広げるための講義開設を援助します。

長期海外研究援助

若手研究者が海外の大学又は研究機関の招へいを受けて研究留学する場合に、滞在中の研究遂行に必要な経費と旅費の一部を援助します。

- 援助対象 優れた研究実績を有し、将来の研究において指導的役割、国際的にも活躍が期待される研究者で原則40歳以下の方（大学院生除く）
- 援助額 原則80USドル/日 等
- 募集時期 毎年5月期

海外渡航旅費援助

海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者（セッション議長若しくはパネリスト等も含む）に対し、渡航費用等の一部を援助します。

- 援助対象 大学、高専及び研究機関の研究者
- 援助額 開催地により29万円～11万円
- 募集期間 通年4月、6月、8月、10月、12月、翌2月の各1日に締切（年6回）（電子申請システムによる申込）

特別講義開設援助

大学における、情報通信に関する新たな講義立ち上げを援助します。学問分野を問わず、教育的価値の高い講座に対して援助します。

- 援助対象 日本国内の大学（大学院、学部）
- 援助期間 原則として3年間（連続又は隔年）
- 援助額 講義内容による
- 募集時期 毎年5月期

普及・利用促進活動援助

情報通信の普及、利活用に寄与する会議、シンポジウム・セミナーや学術研究成果の出版、情報通信分野における国際交流による人材育成などを援助します。

シンポジウム・セミナー等開催援助

①情報通信の研究、普及・振興に関して学術的に寄与する会議等 ②情報通信の普及、利活用の振興に社会的に寄与するシンポジウム・セミナー等

- 援助対象 団体等の代表者
- 援助額 1件当たり100万円程度以下
- 募集時期 毎年5月期及び11月期（電子申請システムによる申込）

学術研究出版助成

情報通信の発展に寄与するために行う、学術研究の成果を公表するための、書籍の出版を助成します。

- 助成対象 大学、高専及び研究機関の研究者
- 助成額 1件当たり最大200万円
- 募集時期 毎年5月期

国際交流人材育成援助

情報通信分野での、我が国と開発途上国との間の国際交流が促進されるような活動（人材育成が促進されるような活動）を援助します。

- 援助対象 大学や高等専門学校
- 援助期間 1～3年間
- 援助額 1件当たり200万円程度
- 募集時期 毎年5月期

ネット社会課題対応援助

情報社会の進展に伴い生じている情報通信の利用者のリテラシー、スキルの向上や情報通信を活用して社会、地域等の課題対応に貢献するための活動を援助します。

- 援助対象 大学や高等専門学校
- 援助期間 1～3年間
- 援助額 1件1年間当たり200万円程度
- 募集時期 毎年5月期

電気通信普及財団賞

情報通信に関する社会科学分野及び技術分野における優れた著作や研究論文を表彰します。

テレコム社会科学賞 [社会人部門・学生部門]

- 対象となる著作/論文の条件 情報通信に関する社会科学的観点からの研究（情報通信と法律・経済・社会・文化等との関係について論じたもの）について書かれた著作/論文
- 応募資格
 - 【社会人部門】 著作/論文を執筆した個人またはグループ（自薦、他薦は問いません）
 - 【学生部門】 学部もしくは大学院（修士課程・博士課程）に在学中の方、または、応募する年の3月以降に卒業（修了）した方
- 表彰/賞金
 - 【社会人部門】 入賞（各5件以内・賞金100万円）奨励賞（各若干・賞金50万円）
 - 【学生部門】 入賞（各10件以内・賞金50万円）佳作（各5件以内・賞金30万円）
- 募集時期 9月末まで
- 選考結果発表 翌年3月下旬

テレコムシステム技術賞 [社会人部門・学生部門]

- 対象となる著作/論文の条件 情報通信に関する、技術的・工学的観点からの研究について書かれた論文・公開された資料または著作
- 応募資格
 - 【社会人部門】 著作/論文を執筆した個人またはグループ（自薦、他薦は問いません）
 - 【学生部門】 学部もしくは大学院（修士課程・博士課程）に在学中の方、または、応募する年の3月以降に卒業（修了）した方
- 表彰/賞金
 - 【社会人部門】 入賞（各5件以内・賞金100万円）奨励賞（各若干・賞金50万円）
 - 【学生部門】 入賞（各10件以内・賞金50万円）佳作（各5件以内・賞金30万円）
- 募集時期 9月末まで
- 選考結果発表 翌年3月下旬